

## 令和4年度 動物実験実績

### 1 対象期間

令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日

### 2 飼養保管施設一覧

所在地	保養保管施設名
広島市南区宇品東一丁目1-7-1	広島キャンパス実験動物飼養保管施設
庄原市七塚町5562	庄原キャンパス5号館5階動物飼育室
	庄原キャンパスフィールド科学教育研究センター動物飼育室
三原市学園町1番1号	三原キャンパス動物飼育室

### 3 動物実験計画書承認状況

申請 件数	審査結果						申請者による申請 取下	終了 件数
	承認		条件付 承認	変更の 勧告	不承認	審査 対象外		
	(修正なし)	(修正あり)						
25	23	2	0	0	0	0	20	

### 4 使用実験動物数（匹）

マウス	ラット	ウシガエル
785	166	26

### 5 令和5年3月31日における動物種別飼養数

マウス	ラット	ウシガエル
445	22	0

### 6 動物実験施設利用者数

施設名	延べ利用者数
広島キャンパス実験動物飼養保管施設	73
庄原キャンパス5号館5階動物飼育室	371
庄原キャンパスフィールド科学教育研究センター動物飼育室	27
三原キャンパス動物飼育室	481

## 7 成果

研究論文	著書	学会等発表	博士論文	修士論文	卒業論文	学生実験
3	1	5	0	1	5	3

## 8 教育訓練実施状況

実施日	キャンパス	受講者数	教育内容
R4. 4. 8	広島 (北台)	6	・ 県立広島大学で作成された教育ビデオを視聴後に教育関連の書類を用いて、実験動物管理者が説明を行った。
R4. 4. ~	庄原	12	・ 動物実験を行うすべての教員、学部生、大学院生を対象に大学共通の教育訓練資料として動物実験講習会の DVD を作成し、講義資料とともにキャンパス間で共有した。
		112	
		12	
		11	
		111	
		6	
		8	
R4. 4. 18	三原 (森)	66	・ 動物実験に関する科学的・倫理的講義 ・ 教育訓練を実施する目的、関連法令等を紹介した上で、実際に動物を使用する実験の意義について講義し、試験の実施。(合格で受講修了)
R4. 5. 10 R4. 5. 14	三原 (小野)	10	・ 実験動物学会が作成した教育訓練用動画の視聴 ・ 飼養保管マニュアル(三原キャンパス)を元にした教示
R4. 5. 31	三原 (佐藤)	4	・ 実験動物学会が作成した教育訓練用動画の視聴 ・ 飼養保管マニュアル(三原キャンパス)を元にした教示
計 11回		計 358名	

## 9 動物実験委員会委員名簿

区分	部局名	職名	氏名	専門分野	要領区分	基本指針区分
委員長 (広島)	地域創生学部	教授	栢下 淳	臨床栄養学	(1)	A
委員	地域創生学部	教授	北台 靖彦	病理解剖学	(2)	B
委員	地域創生学部	准教授	辻 文	運動生理学	(3)	C
委員	地域創生学部	助教	岡田 玄也	臨床栄養学	(3)	C
委員	生物資源科学部	准教授	山下 泰尚	内分泌生理学	(1)	B
委員	事務局	次長	石田 学	—	(4)	C
委員長 (庄原)	生物資源科学部	教授	稲垣 匡子	免疫学	(1)	A
委員	生物資源科学部	教授	齋藤 靖和	細胞生物学	(1)	B
委員	生物資源科学部	准教授	阿部 靖之	動物生殖科学	(2)	B
副委員長	生物資源科学部	准教授	山下 泰尚	内分泌生理学	(2)	B
委員	生物資源科学部	助教	松崎 秀紀	生化学	(3)	C
委員	生物資源科学部	准教授	大草 輝政	西洋古代哲学	(3)	C
委員	事務局	部長	山崎 輝雄	—	(4)	C
委員長 (三原)	保健福祉学部	教授	古屋 泉	比較認知科学	(1) (2)	A、B
委員	保健福祉学部	准教授	加藤 洋司	解剖学	(1)	A
委員	保健福祉学部	助教	佐藤 勇太	理学療法学	(1)	A
委員	保健福祉学部	教授	森 大志	脳神経科学	(1)	A
委員	保健福祉学部	准教授	江本 純子	社会福祉学	(3)	C
委員	事務局	事務部長	豊原 三紀男	—	(4)	C

### 県立広島大学動物実験委員会要領 区分

第3条 委員会は、次に掲げる委員をもって組織し、研究推進委員会委員長が任命又は委嘱する。

- (1) 動物実験等に関して識見を有する者
- (2) 実験動物に関して識見を有する者: 実験動物管理者
- (3) 一般の立場から意見を述べることのできる者
- (4) その他学長が必要と認めた者

### 文科省基本指針 区分

A: 動物実験等に関して優れた識見を有する者

B: 実験動物に関して優れた識見を有する者

C: その他学識経験を有する者